第３講 【古代編】南アジア・東南アジアと南北アメリカの特質

PART4 南北アメリカの古代文明

Chapter１ 南北アメリカの地理的特徴

目標
南北アメリカがどのようにおこっていったか知ろう。
南北アメリカの文明がほかの文明と比べてどのようであったか学ぼう。

1 南北アメリカのおこり

①**ベーリング海峡**が陸続きだった氷期に，**ユーラシア大陸**から
〔　　　　　　　　　　〕系と考えられる人々がアメリカ大陸に渡った
→約１万年前には南アメリカ大陸南端のフエゴ島まで達した
②氷期が終わり，**ベーリング海峡**が形成されてユーラシア大陸から隔離
→南北に長い大陸の各地に定住した先住民たちは,それぞれの環境に適応した独自の文化・文明を築いていった
A　アメリカ先住民は，のちにヨーロッパ人から「〔　　　　　　　　　　〕」（インディアン）と呼ばれた
B　北米地域の大半は温暖な気候，広大な平原に恵まれ先住民が狩猟・採集が中心の生活で部族的な社会を形成していたが，高度な文明は発達しなかった
C　中南米地域は赤道付近の熱帯雨林気候をはさみ，北米大陸の**メキシコ高原**から中央アメリカの**ユカタン半島**，南米大陸の**アンデス高地**一帯の２地域で独自の農耕文化が発達した
③16世紀，ヨーロッパ人の進出によって**アステカ**や**インカ**などの高度な文明が征服され，滅亡

2 南北アメリカの文化的特徴

南北アメリカの文化は16世紀頃まで，ユーラシア大陸でおこったほかの文化と関わることなく独自に発達した。
①２つの文明圏
A　北アメリカ大陸のメキシコ高原から中央アメリカのユカタン半島で生まれた文明を
〔　　　　　　　　　　〕**文明**と総称

B　南米アンデス山脈一帯で生まれた文明を〔　　　　　　　　　　〕**文明**と総称

②独自の農耕文化

A　前 2000 年紀から，温帯半乾燥のメソアメリカでは〔　　　　　　　　　　　　〕を栽培

B　アンデス高地ではトウモロコシに加えて〔　　　　　　　　　　〕を主食として栽培
→リャマやアルパカなどの小型動物を家畜化

C　主作物のトウモロコシ・ジャガイモをはじめサツマイモ・トマト・トウガラシ・カボチャ・ラッカセイなど，独自の作物群を栽培する農耕文化が確立
→ 16 世紀からユーラシア大陸にも普及していった

D　大河ではなく，雨水や湖沼・泉（井戸）を活用する独自の灌漑技術で乾燥帯や山地に適応

E　金・銀・青銅などの金属は利用したが，**鉄器**はなく**車輪**や**馬**，ラクダなどの大型の家畜は利用されなかった

南北アメリカ

まとめ

南北アメリカはユーラシア大陸からモンゴロイド系の一部がアメリカ大陸に渡りおこった。
主食はトウモロコシやジャガイモ，馬やラクダは使役されず鉄器や車輪も用いられなかったなど，独自性を持っていた。

Chapter 2　南北アメリカの諸文明

目標
中央アメリカの古代文明の特徴を知ろう。
インカ帝国の支配体制はどのようなものであったか学ぼう。

1　中央アメリカの古代文明

メソアメリカ文明

前1200年頃まで　メキシコ湾岸地域で**オルメカ文明**が成立
→ピラミッド型神殿，石彫，絵文字，ジャガーの神格化など，その後のメソアメリカ文明に大きな影響を与えた

前10世紀頃　**ユカタン半島**一帯に〔　　　　　〕文明がおこる
①4～9世紀には半島の各地に都市が成立し，繁栄期を迎える
②**二十進法**による数学，高度な天文観測による**精密な暦法**，**マヤ文字**で知られる

前1世紀頃　**メキシコ高原**に〔　　　　　　　　　　　　　〕文明がおこる
①交易による商業が盛んに行われた都市文明
②6世紀頃には衰退したが，南下した諸族に受け継がれた
③多くの巨大階段ピラミッド型神殿が有名

14世紀　メキシコ高原に**アステカ王国**がおこり，〔　　　　　　　　〕文明が成立
①現在のメキシコ市に湖上の大都市〔　　　　　　　　　　　　　　　〕を建設
②ピラミッド状の神殿で神権政治を行い，メキシコ湾岸から太平洋湾岸まで統治

古代アメリカの王朝，文明

2　アンデスの古代文明

アンデス文明

アンデス地方では前2500年頃から石造の神殿が建てられた

前1000年頃　北部に〔　　　　　　　　〕**文化**がおこる

→巨大な神殿，土器，金属器（金・銀・銅）などが発掘され，初期アンデス文明とされる。以来，さまざまな文化・王国がおこる

15世紀半ば　南部の〔　　　　　　　〕を都とした〔　　　　　　　〕帝国が成立

①皇帝は太陽の化身として崇拝される神権政治

②クスコを中心として，山地や密林をつらぬく「〔　　　　　　　　　　　　〕」と呼ばれる道路網と宿駅制度

③現在のコロンビアからチリ中部にいたる大帝国を支配

④すぐれた石造建築による巨大な神殿や要塞を建設

⑤文字はなかったが，〔　　　　　　　〕（結縄）と呼ばれる縄の結び方で情報を記録

⑥アンデス山岳地帯，標高2500メートルの高地に建設された都市〔　　　　　　　　　　　　　　〕はインカの技術力や文化の高さを伝える

マチュ＝ピチュ

まとめ

中央アメリカにはオルメカ文明からアステカ文明まで，さまざまな文明が興亡した。

アンデスのインカ帝国では，太陽の化身である王が神権政治を行った。

第 3 講　PART 4　確認問題

1 最初にユーラシア大陸からアメリカ大陸に渡ったと考えられている人々の人種は何か。

① ネグロイド　② コーカソイド
③ モンゴロイド　④ オーストラロイド

2 メキシコ高原から中央アメリカのユカタン半島で生まれた文明の総称を何というか。

① オルメカ文明　② メソアメリカ文明
③ トルテカ文明　④ テオティワカン文明

3 アンデスでトウモロコシに加えて主食として栽培していた作物は何か。

① サツマイモ　② カボチャ
③ ラッカセイ　④ ジャガイモ

4 前 1200 年頃までに成立し，ピラミッド型神殿や石彫などその後の中央アメリカの諸文明に大きな影響を与えた文明は何か。

① テオティワカン文明　② トルテカ文明
③ オルメカ文明　④ メソアメリカ文明

5 前 10 世紀頃からユカタン半島一帯で栄えた文明は何か。

① マヤ文明　② アステカ文明
③ トルテカ文明　④ オルメカ文明

6 14 世紀にメキシコ高原で湖上の大都市テノチティトランを建設した国はどこか。

① チチェン = イッツァ　② アステカ王国
③ チャン = チャン　④ チムー王国

7 15 世紀半ばにアンデスに成立したインカ帝国の都はどこか。

① リマ　② ポトシ
③ マチュ = ピチュ　④ クスコ

8 文字がなかったインカ帝国で情報を記録するための縄の結び方を何というか。

① ケチュア　② キープ
③ インカの道　④ チャスキ

第 3 講　PART 4　確認問題 解答

1 解答：③　ベーリング海峡が陸続きだった氷期にユーラシア大陸からアメリカ大陸に渡った人々は**モンゴロイド系**と考えられている。

2 解答：②　メキシコ高原から中央アメリカのユカタン半島にかけて生まれた諸文明は**メソアメリカ文明**と総称される。

3 解答：④　アンデスではトウモロコシに加えて**ジャガイモ**が主食として栽培されていた。

4 解答：③　メキシコ湾岸地域におこった**オルメカ文明**はその後の中央アメリカの諸文明に大きな影響を与えた。

5 解答：①　中央アメリカのユカタン半島一帯で栄えた文明を**マヤ文明**という。

6 解答：②　**アステカ王国**は現在のメキシコ市に湖上の大都市テノチティトランを建設した。

7 解答：④　インカ帝国は**クスコ**を都として絶大な宗教的権力を持つ皇帝が広大な領土を支配した。

8 解答：②　インカ帝国では文字の代わりに**キープ（結縄）**によって数量などの情報を記録した。